

|     |     |    |       |
|-----|-----|----|-------|
| 時期  | 年間  | 時間 | 2時間程度 |
| 難易度 | ★★★ | 対象 | どなたでも |



## 漁火のつどい キャンプファイヤー(CF)



### ＜活動の概要＞

大自然の中で炎を囲み、仲間と過ごすことで、火と人間の関わりについて思いをはせたり、スタンツを楽しみながら友情を深めたりします。大浜海岸での「漁火のつどい」は、若狭湾でしかできない活動の1つです。また、研修のまとめや自己を深く見つめる場になります。

### ＜活動の場所＞

大浜海岸、岩の沢野外炊事場、島の越野外炊事場、夕日の広場

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立若狭湾青少年自然の家

## 活動のねらい

- 火と人間との関わりについて思いをはせる。
- 大自然を感じながら、自分を表現したり、自分を見つめ直したりする。
- お互いに理解し合い、協力し合って親睦を深める。
- ルールを守って行動し、安全に対する意識を高める。

## 準備物

| 自然の家で準備しているもの            | 個数  | 場所          | 団体(個人)で準備するもの |
|--------------------------|-----|-------------|---------------|
| 女神(火の神)の衣装               | 8着  |             | 軍手            |
| ワイヤレスアンプ・マイクセット          | 4台  |             | 新聞紙           |
| 延長コード(ドラム式)              | 2台  |             | マッチ           |
| CDラジカセ                   | 8台  | 事務室         | 懐中電灯          |
| 鉈(なた)                    | 17本 |             | トーチ棒(使用する場合)  |
| キンドリンクリッパー               | 2台  |             |               |
| 漁火台                      | 4台  | ピロティ・各野外炊事場 |               |
| バケツ                      | 多数  | ピロティ        |               |
| 薪割り台                     | 多数  |             |               |
| 火ばさみ                     | 多数  | 薪置き場・各野外炊事場 |               |
| ※薪(1.5H~2Hで6~8束が目安)      |     |             |               |
| ※灯油(漁火台1台につき 500ml程度が目安) |     | 食堂事務室       |               |

※は食堂での販売品になりますので、事前に必要数を注文してください(軽微な変更は当日でも可能、薪は持ち込み可能です)。

## 事前準備

- 実施にあたり、あらかじめ役割を分担しておくことをおすすめします。

### <参加者の役割分担の例>

|      | エールマスター(司会)                         | 点火・分火係                                    | プログラムリーダー・音響係                    |
|------|-------------------------------------|---|----------------------------------|
| 主な内容 | キャンプファイヤーの司会、進行役を務めます。<br>【1名~2名程度】 | 火の神(女神)から分火してもらい、火床に点火します。<br>【各グループ1名程度】 | スタンツを指揮したり、音響操作したりします。<br>【5名程度】 |

### <指導者の役割分担の例>

|      | 火の神・女神                                 | ファイヤーキーパー                          | 準備・後始末担当                             |
|------|--|------------------------------------|--------------------------------------|
| 主な内容 | トーチを運んだり、点火係に分火したりをします。<br>【1名:団体代表者等】 | 進行を考えながら、火の大きさを調整します。<br>【1名~2名程度】 | 実施前の薪など物品の準備、実施後の残灰の後始末など。<br>【3名程度】 |

※各団体によって、上記を参考に必要な役割を検討してください。

## 活動内容（手順）

| 項目                   | 内容   | 備考 |
|----------------------|--|----|
| 活動前<br>(1時間前が<br>目安) | <p>○ 漁り火台を実施場所まで運搬し、薪を組んでください。</p> <p>○ 薪の量は1つの漁火台で、1.5時間～2時間で6束～8束程度が目安になります。(人数と時間による)</p> <p>○ 万が一、無線が通じない場合の為に連絡が取れるように、携帯電話番号を団体間で共有しておいてください。</p> <p>○ 荒天(暴風、大雨、雷など)の場合は実施できないことがあります。</p>   |    |
| 10～15分               | <p>○ 参加者の人数の把握を行ってください。</p> <p>○ 火に近づきすぎないこと、足元に気をつけることなどを参加者に伝えてください。</p> <p>○ 有事の際の対応を必ず参加者に伝えてください。</p>   |    |
| 50分～60分              | <p>○ 団体で決めた内容でお楽しみください。</p> <p>※ 火の取り扱いには、十分注意してください。</p>  |    |
| 15～20分               | <p>○ 参加者の人数と健康状態の確認をしてください。(何かありましたら、すぐに事務室に報告して下さい)</p> <p>○ 時間があれば1日のふりかえり等をするのもおすすめです。</p>  |    |
| 20分                  | <p>○ 貸出備品を必ず事務室に返却してください。</p> <p>※ 薪は灰になるまで燃やし切り、所定の場所に捨てて下さい。<br/>その後、水で完全に鎮火させてください。捨てる場所は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【岩の沢・夕日の広場】<br/>野外炊事場のペール缶に入れ、屋根の下に置く。</li> <li>・【島の越】<br/>野外炊事場の灰捨て場に置く。</li> <li>・【大浜】<br/>本館南側にある薪置き場にある、ペール缶に入れ灰置き場へ置く。</li> </ul> <p>※ <b>活動時間内で燃え切らない場合には、翌日の朝に灰を捨てて下さい。</b></p> <p>※ <b>使用しなかった薪は、ひもをほどいていないものに限り、返却することができます。</b></p> |    |

## ふりかえりの視点

- 自然の中でどんなことを感じたか  
例) 火について、聞こえた音、見えたもの、感じた自然など
- 活動をするにあたって協力したこと  
例) どんなことを協力できたか、協力するために意識したことは何か
- 1日をふりかえってみての感想  
例) 頑張ったこと、発見したこと、これから挑戦してみたいことなど

## 指導上の留意点

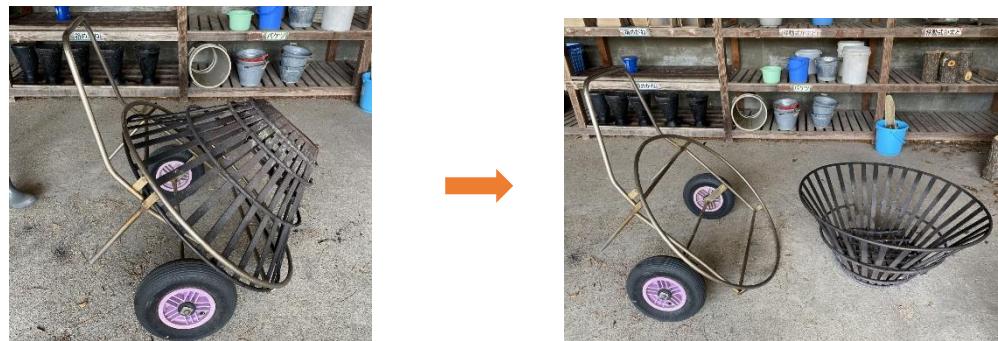
- 環境保護の観点から、必ず漁火台を使用して活動してください。
- トーチ棒（各団体で必要に応じて準備）を使用する場合には、火のつけ方、持ち方には、事前に各団体から参加者に指導していただくなど、十分注意してください。
- 施設敷地内での花火は禁止しておりますので、ご遠慮ください。

## 漁り火台の運び方

- 乗せる時：漁り火台を逆さにして、台車に乗せてください。



- 降ろす時：台車をななめにして降ろしてください。



## 活動場所

岩の沢



薪置き場



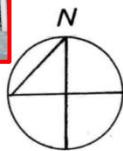
掲揚台コンセント



大浜海岸



ピロティ(漁火台、大浜用薪)



島の越コンセント



※男子トイレ横にあります



島の越



島の越 薪置き場・灰捨て場



